

こんにちは - 麻機園ケアプランサービス -



麻機園ケアプランサービス 内田 満 大橋 西川 内田

麻機園ケアプランサービスでは、介護保険での居宅介護サービス（ホームヘルパー、デイサービス、デイケア、訪問看護、ショートステイ、福祉用具貸与等）について、サービスを利用されるご本人やご家族と相談して、介護サービス計画（ケアプラン）の作成を行います。

また、要介護認定等の申請代行も行っております。
年中無休で職員が出勤していますので、お気軽にご相談下さい。

いつも笑顔で迎えて いただけるように



ホームヘルパーは、利用者のお宅へ訪問して身体介護や家事援助サービスを行っています。私たちが訪問すると「こんにちは」と毎回笑顔で迎えてくれます。そんな笑顔が私たちの元気の素です。掃除の仕方など「こうやるといいよ」と“おばあちゃんの知恵袋”を披露していただき、利用者や家族の方から教えていただくことが日々勉強になっています。

2週間に1度のペースでホームヘルパー全員が集まり、サービスの向上を目指し話し合いを行っています。

これからも在宅で生活される方の支えになれるよう努力していきます。

麻機園ヘルパーステーション 主任ホームヘルパー 荒山友香子

良い季節になりました



麻機園の周囲は景色が良く、四季の花々、木々の色もきれいです。入所者の皆様は、寮母の計画で散歩をしたり、ドライブに出掛けたりと気分転換を図っています。皆様の毎日が楽しく快適に過ごせるよう、健康管理や生活のお手伝いをさせていただくことが私たちの仕事です。

入所者、ご家族の方々に安心していただけるよう努めています。何よりの特効薬はご家族の面会です。ぜひお時間を作ってください、麻機園に足をお運び下さい。お願い致します。

麻機園 主任看護師 林 心み代



顔

麻機園 主任寮母 足立景子

出勤し、着替えて更衣室を出る瞬間に鏡をちらっと見る。家で見たと鏡の中の私とは少し顔が違っている。ずっと気のせいだと思っていたのだが、最近気付いた。多分本当に顔が変わっているのだと...。私はいくつかの顔を使い分けている。それは無意識に。しかし職場での顔は意識的な部分かもしれない。強い女、である。クールで威張り、年上の職員に対してもお構いなしだ。いや、実は正確に言えば強いふりをしてる。

遡るが、私の子供時代はいわゆる転校生だった。幼稚園を2回、小学校を4回、中学を2回変わった。小学生くらいになると友達との別れが悲しくて、親に見つからないようにしてこっそりよく泣いたものだ。そして、好きになった分だけ別れが辛いものど心伝わかった。自分を守るのには自分しかないという事も。だから強くなろうとした。

いつの間にか少々のことでは動じない、開き直っているうちに冷静さも身に付けた様だ。しかしこれが逃げであると感じたのは最近の事の様だ。つらさをちゃんと受け止めてこなかった。でも、強いふりをしていないと自分が保てず崩れてしまいうで恐かった。それは現在に於いてもである。

強いふりをしてる有り難いことに強くいられる。仕事だって、出来るふりをしていたら実力も伴うものと信じて頑張っている。

さて、利用者の方々の顔もまた違う。やさしくされたり頼られたり、時には喧嘩もする。お母さんになったり子供になったり、お姉さんになったり友達のようになったりする。皆様に仲良くして頂けることが私の願いであり目標だ。

そして職場のみなさんには、嫌な顔もせずこんな私をお許しくださいと申し訳なく、また感謝しきりだ。強くなる為にもいつまでも正しい判断が出来る事は大条件だ。物事を正しく受け止めるという事は実はとても難しい。それでも私は強い女で行く。それも私の仕事だと思ってるから。

本音はツツばらずに頼ったり甘えたりする事が出来たらどんなにいいかと思うが、寂しいかなそれが出来ないのも私の顔なのである。